

SIFA ニュース



NO. 93

2017 年度 夏号

(公財) 鈴鹿国際交流協会

ペルー料理講座

ペルー料理と言えばロモ・サルタードというくらいペルー人にとってはソウルフードです。名前は馴染みがないですが日本料理の様に醤油で味付けます。最近世界から注目されているペルー料理を一緒に作ってみませんか。ペルーの文化にふれながら交流も出来ます。

と き : 9月10日(日) 10時~14時

と ころ : 鈴鹿市文化会館 調理室

講 師 : 大山 ロザナ

定 員 : 32名 (先着順・賛助会員優先)

料 理 : ロモ・サルタード、カウサ・レジェーナ、レモンパイ (予定)

参加料 : 一般 1,500円 賛助会員 1,100円

申込み : 9月1日(金)までに、はがき・FAX・E-mailにて、郵便番号・住所・氏名・電話番号をご記入の上協会(〒513-0801 神戸1-17-5)へ(受講案内は9月1日より順次発送予定)



内 容

おしらせ

○ペルー料理講座

○ペルーの写真展

○鈴鹿大学から

報告

○わいわい春まつり

○日本語ボランティア

養成講座

○コトバ・わたし・未来

○役員変更

○理事長挨拶



ペルーの写真展

鈴鹿市に在住する外国人で2番目に多いのはペルー国籍の方で1,148名います。

ペルー領事館の保有する写真を使って、ペルーを知るために写真展を開催します。テーマは「1890年から1950年のペルーの記憶」です。ぜひご覧下さい。

と き : 9月12日(火)~9月17日(日)

平日 8:30~17:15 土曜日 10:00~17:00

日曜日 9:00~16:30

と ころ : 鈴鹿市役所 1F 市民ギャラリー

共催 : 在名古屋ペルー総領事館



国際交流フェスタ2017 わいわい春まつり



4月23日(日)鈴鹿ハンターと弁天山公園にてわいわい春まつりを開催しました。約3,700名の方にご来場いただき、大盛況のうちに終わることができました。

国際屋台村には、11ヶ国、20の屋台が並び、様々な国の料理を食べ比べることができました。

サブコートでは、民族衣装の試着体験コーナーでたくさんの方に体験していただいた他、フェイスペイント、似顔絵コーナーも開催しました。

センターコートでは、国際交流団体のブース展示、鈴鹿大学の留学生によるインターナショナルサロンや、ホンダ段ボールクラフト、色あそびコーナーを行いました。

屋外ステージでは、各国の歌や踊りの披露があり、たくさんの方に楽しんでいただきました。今年は、ペルータイム、ブラジルタイム、韓国舞踊、フィリピンのMCが自国の言葉で展開しました。

弁天山公園で開催された鈴鹿青年会議所の「すずか元気まつり」は、餅つき体験、バブルサッカーなどで盛り上がり、Wara マルシェにもたくさんの方が来場され、ハンドクラフト体験や小物作りなどを楽しんで頂きました。

次回のわいわい春まつり実行委員会は10月ごろから予定しています。あなたも実行委員になって、一緒にまつりを作りませんか。ご参加をお待ちしています。



日本語ボランティア養成講座



5月20日～6月17日の土曜日の午後、文化会館にて開催しました。講師は、日本語教師の資格を持ち長年ボランティア教室でも活躍されている松葉先生・吉田先生にお願いしました。

実際に教材を見ながら日本語を外国語としてとらえ、どのように外国人がわかる言葉を増やしていったのか考えました。模擬授業では、学習者にとってわかりやすい授業について意見を出し合い、既習語彙や学習者が

発した言葉を使って新しい学習を積み上げるプロセスを体験しました。普段おしゃべりしているようには話せず難しいと感じる部分もありましたが、小グループで模擬授業に取り組み、楽しく和気あいあいと進めることができました。

講座開催中には、市内3か所にある日本語教室の見学も行い、現場を見て参加を決められた方もいらっしゃいました。最後に終了証を13名の方にお渡ししました。地域でのこれからのご活躍を期待いたします。



【ちょっとブレイク】

市内の日本語教室で良く使われている日本語教材を紹介します。



世界で一番売れている日本語のテキスト。訳本がさまざまな言語でそろっている。文法積み上げ式の構成となっている。



「週末どこへ行きたい？」等、話題を決めて学習が進められる。学習者の思いやバックグラウンドを学習に活かすことができる。



河曲地区で活動しているAIUEOの作成した教材。たくさんの絵があり、ゼロから学習する方が少しずつ言葉を増やすことができる。

このほかにも、日本語能力試験 (JLPT) の受験対策の本なども良く使われています。

コトバ わたし 未来

7月8日(土)にジェフリー鈴鹿で「コトバ・わたし・未来」のワークショップが開催されました。本事業はこれまで鈴鹿大学が行っていましたが、今年は協会と共催で実施しています。

今回開催されたワークショップは、若い世代の外国籍の人たちが自分の思いや意見を伝えるトレーニングの場として、日本人学生にとっては外国人とふれあい、交流できる場を作ることが目的でした。当日は、14名の方が参加し、自己紹介やゲームを通して少しずつ意見を出しやすい雰囲気を作りました。

つぎに外国籍の学生の半生を写真やイラストを通して共有し、ポストイットに感想や質問を書いていきました。つらかったことや大変だったことも語られましたが、それ以上に周りの人との出会いや発表者の心の変化を知ることができてとても温かい会になりました。

今後の予定は、以下の通りです。若い世代の外国籍の方と交流出来るまたとない機会なのでぜひ、ご参加ください。

予定	ところ	内容
11/4	鈴鹿大学 国際文化ホール	母語・継承語スピーチ発表会（日本語の字幕あり）
11/11	ジェフリー鈴鹿	コトバ・わたし・未来 活動報告会
12/9	ジェフリー鈴鹿	コトバ・わたし・未来 ワークショップ

SIFAの役員が変わりました

6月21日の評議員会、理事会で理事・監事・評議員が変わりました。名簿は協会のHPでご確認ください。

<http://www.sifa.suzuka.mie.jp/pdfs/guide/h29yakuin.pdf>

退任のご挨拶（平井 憲章）

この度鈴鹿国際交流協会理事長を退任させていただくことになりました。今までのみなさまのご協力に心より感謝いたします。

就任していました10年間の大きな思い出は2つあります。

その一つ「わいわい春まつり」は年々盛んとなり、今では鈴鹿市のみならず市外からも多くの外国人の方に来ていただく鈴鹿市の大イベントとなりました。もう一つのベルフォンテンとの交流事業では今まで441人の若者がアメリカへ行き、アメリカから138人を迎えました。皆さんこのイベントを通じて大きく成長されました。これらの事業をぜひ大きく育てていってください。

私はこれからも協会を支えていくつもりです。みなさまもぜひ新しい体制へもご支援いただくようお願い申し上げます。ありがとうございました。



就任のご挨拶（伊藤 輝義）

皆様、私は、このたび鈴鹿国際交流協会の理事長に就任致しました伊藤輝義と申します。

8年前に本協会の専務理事として事務局の仕事をさせて頂いておりましたが、縁あって本要職に就くことになりました。前理事長の平井様の後、微力ではありますが、国際交流事業並びに多文化共生事業を推進・継続していければと存じます。皆さまの一層のご支援ご協力をお願い致しまして就任のご挨拶とさせていただきます。



公益財団法人鈴鹿国際交流協会(SIFA)

〒513-0801 鈴鹿市神戸一丁目17番5号 市役所別館第3

TEL:059-383-0724 FAX:059-383-0639 ✉ sifa@mecha.ne.jp

URL:<http://www.sifa.suzuka.mie.jp>